

2027 年度

学 生 募 集 要 項

一博士（医学）と修士（ヘルスデータサイエンス）の
デュアルディグリープログラム

横浜市立大学大学院
医学研究科医科学専攻
データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻

博士（医学）と修士（ヘルスデータサイエンス）のデュアルディグリープログラムの目的

医学研究、とりわけ臨床研究を行う上で必要な臨床医学の知識と、質の高い研究を行うための研究手法・データサイエンスを体系的に学び、医療の発展に貢献できる医学研究者を育成する。

【医学研究科の目的】

本研究科は、医学及び諸科学の知識と技術を基礎として、より高度な学識と実践能力を培うことによって、地域社会及び国際社会において活躍・貢献することのできる人材を育成するとともに、研究成果を還元することにより、社会の発展に寄与することを目的とする。

【データサイエンス研究科博士前期課程ヘルスデータサイエンス専攻の目的】

本研究科は、膨大なデータを収集し、分析に必要なデータ解析の理論や手法にかかる「データアナリティクス力」、及びコンピュータを駆使し、データを意味ある形に変換し、活用できるようにする「データエンジニアリング力」を、社会潮流の把握に基づく課題背景の理解を基盤として膨大なデータの分析から創出する新たな価値を社会実装する「社会展開力」に収れんさせることができる人材、すなわちデータサイエンス人材を育成することを目的とする。

ヘルスデータサイエンス専攻においては、データサイエンスにかかる基礎理論と技術に習熟し、人類の抱える健康、医療の諸課題を解決するための論理の定式化を行い、データサイエンスの手法を駆使して諸課題を解決する研究を、立案・施行・評価・改善するプロセス(PDCA)を実行できる人材を育成する。

アドミッションポリシー

博士（医学）と修士（ヘルスデータサイエンス）のデュアルディグリープログラムでは、以下に掲げる人を求めます。

- ・医師国家資格を有し臨床経験がある者で、データサイエンスの高度な技術を修得し、学術的課題の解決に主体的に取り組む意欲のある人
- ・自身の問題意識をデータサイエンスと融合させ、医療の課題解決を通じて社会に貢献したいと考える人
- ・医学研究科医科学専攻博士課程及びデータサイエンス研究科博士前期課程ヘルスデータサイエンス専攻の履修に十分な意欲と準備を持ち、学位取得を目指して主体的に学ぶ覚悟のある人
- ・医学研究科及びデータサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻博士前期課程のアドミッションポリシーに掲げる人

【医学研究科】

医学研究科では、高い倫理観を有する人、創造的な姿勢で真理を探究する人、医科学を強く探究する姿勢のある人、社会の発展に寄与する意欲のある人を求めます。

【データサイエンス研究科 博士前期課程 ヘルスデータサイエンス専攻】

- ・国家資格を有し臨床経験がある医療従事者、またはヘルス分野で実務経験のある非医療従事者等であって、自身が携わるヘルス分野に関する知識と技術を実務に還元するための具体的な目標を持つ人
- ・ICT技術の進展と共に蓄積されるデータを解析する技術を修得し、学術課題を研究するために必要とされる能力を身につけたいと志望する人
- ・既存の枠組みにとらわれず、自身が持つ問題意識をデータサイエンスの手法を融合させてヘルス課題を解決したいという強い意欲を持った人

1 2027年度 入学試験概要

出願資格区分	博士（医学）と修士（ヘルスデータサイエンス）のデュアルディグリープログラム特別選抜（DDP 特別選抜）	
募集人員	若干名	
出願期間	2026年7月21日（火）～7月23日（木）消印有効	
選抜方法	書類審査、専門試験、語学試験並びに口述試験により、総合的に判断して判定します。第一段階選抜を筆記試験（英文）および面接試験により行います。第一段階選抜の合格者を対象にして第二段階選抜を専門試験、語学試験、志望理由書等により実施します。	
	第一段階選抜	(1) 筆記試験（英文） (2) 面接試験
	第二段階選抜	(1) 専門試験（志望する指導教員が個別に実施） (2) 語学試験（外部の英語資格試験のスコア提出による） (3) 志望理由書等
試験日	第一段階選抜	2026年8月22日（土）
	第二段階選抜	・専門試験 2026年9月10日（木）
合格発表日	第一段階選抜	2026年9月4日（金）
	第二段階選抜	2026年10月22日（木）
入学手続期間 (郵送もしくは直接持参)	2026年10月26日（月）～11月5日（木）消印有効	

2 出願資格

次の項目のいずれかに該当する者または2027年3月31日までに該当する見込みの者で、医師国家資格を有し、2年以上の臨床経験がある者

- ア 医学を履修する6年制の大学を卒業した者
- イ 防衛医科大学校を卒業した者
- ウ 修士の学位または専門職学位を授与された者
- エ 外国において、学校教育（日本において、外国の大学が行う通信教育を履修する場合も含む）における18年の課程を修了した者
- オ 外国の大学において、修業年限が5年以上である医学を履修する課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者

【重要】

入学手続時点で在留期間（満了日）が2027年3月31日までない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。なお、入学手続の際に在留期間（満了日）が2027年3月31日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学できない場合があります。

3 出願手続き

- (1) 出願期間
2026年7月21日（火）～7月23日（木）消印有効
- (2) 出願方法
出願書類を一括して、封筒に「博士（医学）と修士（ヘルスデータサイエンス）のデュアルディグリープログラム特別選抜出願書類在中」と朱書きの上、簡易書留（速達）郵便で、9頁に記載の宛先に郵送してください。
- (3) 研究テーマ等に関する事前相談
①医学研究科医科学専攻博士課程

志望先の選択に当たっては、事前に志望する指導教員に問い合わせ、必ず承諾を受け、願書の「主任教授承認印」の欄に捺印してもらってください。

特別研究科目と連絡先は、「特別研究科目一覧」を参照してください。

※「特別研究科目一覧」(https://www.yokohama-cu.ac.jp/admis/graduate/med/gsmmed_nittei.html)

②データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻博士前期課程

出願前に志望教員（10 頁参照）に研究テーマなどについて相談している場合は、入学願書の中に相談した志望教員名を記載してください(任意)。本項目の記載の有無は受験の可否には影響ありません。

4 出願書類

(1) 対象：全員

出願書類	注意事項
入学願書	本学所定の様式
受験票・写真票	本学所定の様式
写真 2 枚 縦 4cm×横 3cm	写真は入学願書および写真票に貼付してください。 (願書受付日前 3 か月以内に撮影したもの)
志望理由書	本学所定の様式
卒業（見込） 証明書（※1）	出身大学または在籍大学作成のもの（学位記およびその写しは不可） 大学院を修了した者は修了（見込み）証明書も、あわせて提出すること。 ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。
成績証明書 （※1）	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、厳封したもの 大学院を修了（見込）した者は、出身（予定）大学院の成績証明書も厳封の上、あわせて提出すること。なお、複写防止用紙使用の場合は、厳封は不要です。
英語力に関する 証明書のスコア 原本 (2021年4月1 日以降に受験し たものに限りま す)	1. 出願対象となる外部の英語資格試験 (1) 推奨 【TOEIC Listening & Reading Test】 公式認定証の原本「Official Score Certificate/Report」を【外部英語資格試験スコア貼付欄】に貼付し提出してください。 デジタル公式認定証も使用可能です。デジタル公式認定証の場合は、PDF ファイル (QR コード付き) を印刷したものを【外部英語資格試験スコア貼付欄】に貼付し提出してください。デジタル公式認定証提出の場合は、公式認定証の原本の提出は必要ありません。 【TOEFL iBT】 実施機関から「Official Score Report」を本学に直送するよう手配してください。横浜市立大学のコード番号は「0416」です。送付には日数がかかりますので、専門試験日（3 ページ参照）までに本学に届くよう、余裕をもって手配してください。出願時には【外部英語資格試験スコア貼付欄】に「My Home Page (個人ページ)」からダウンロードできる「Test Taker Score Report」を出力したものを貼付し、Official Score Report の送付依頼日を記載してください。 専門試験日までに本学に「Official Score Report」が届いていない場合、語学試験については得点なしとして扱いますので、ご注意ください。 受験日から2年以上経過し、「Official Score Report」の直送依頼が難しい場合は、個人保管の「Examinee Score Report」の原本提出でも出願書類として認めます。 【横浜市立大学実施 TOEIC IP】 大学院入試用に本学で実施された TOEIC IP マークシート版のスコアレポー

出願書類	注意事項
	<p>トを【外部英語資格試験スコア貼付欄】に貼付し提出してください。(コピー可)</p> <p>(2) その他 IELTS、TOEFL ITP、団体特別受験制度 TOEIC IP のスコア原本でも代用可とします。</p> <p>【IELTS】 実施機関から「Test Report Form」を専門試験日までに本学へ直送するよう手配してください。出願時には、【外部英語資格試験スコア貼付欄】に「Test Report Form」のコピーまたはオンライン試験結果表示を貼付し、送付依頼日を記載してください。専門試験日までに「Test Report Form」が本学に到着しない場合、語学試験は得点なしとして扱います。</p> <p>【TOEFL ITP、TOEIC IP】 下記書類を【外部英語資格試験スコア貼付欄】に貼付し、提出してください。 ・TOEFL ITP : 「TOEFL ITP Score Report」の原本 ・TOEIC IP : 「Institutional Program (IP) Score Report」の原本</p> <p>2. 対象外 ・英検、TOEIC Speaking&Writing Test、TOEIC Bridge Test、TOEIC IP オンライン (市大 TOEIC IP オンライン含む)、TOEFL ITP デジタル版</p> <p>3. 提出スコアに関する留意点 ・複数のスコアをお持ちの場合は、複数提出も可能です。本研究科の基準に則して換算し、最も高い点数になるスコアを採用します。 ・提出されたスコアは、原則返還いたしません。 ・TOEIC IP オンライン版、TOEFL ITP デジタル版のスコアは受け付けません。</p>
入学検定料振込証明書	「入学検定料支払方法のご案内」を参照のうえ入学検定料3万円をコンビニで納付ください。納付後、納付証明書(取扱明細書、払込受領証、レシート受領書など)を、受験票の「入学検定料収納証明書貼付欄」に貼付してください。
受験票送付用封筒	ご自身で用意した長形3号の封筒の表に、本学所定の様式「受験票送付用封筒ラベル」と、460円の郵便切手を貼付してください。 ※簡易書留郵便にて送付しますので、確実に受取が可能な日本国内の住所(自宅のほか、勤務先、研究室等も可)を記入してください。
出願書類チェックリスト	本学所定の様式
出願書類提出用封筒	ご自身で用意した角形2号の封筒の表に、本学所定の様式「出願書類封筒ラベル」を貼付し、出願書類全てを同封してください。 ※窓口提出の方も同様です。

(2) 対象 : その他 該当者のみ

対象	出願書類	注意事項
外国人	日本語能力証明書類のコピー	日本語教育の参照枠における CEFR B2 相当以上の日本語能力を証明する合格書類等のコピーを提出してください。 ・提出された証明書類に CEFR レベルの参考表示がない場合は、総合得点等から CEFR B2 相当以上であるかを本研究科が判断します。 ・2009 年以前に受験した試験の合格証明書は認めません。

資格認定者	出願資格認定書	本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者は、出願資格認定書を提出してください。
他大学在籍者	受験許可証	出願時、他の大学院に在籍中の者は（修了見込み者除く）、当該大学院が発行する受験許可証を提出してください。
国内在住外国人	パスポート、在留カードのコピー	現在、日本国に在住している外国人は、下記①、②を提出すること。 ①パスポート（顔写真のあるページ）のコピー ②在留カードの両面コピー
国内非在住外国人	パスポートのコピー	（第1期、第2期募集のみ） 現在、日本国に在住していない外国人は、下記①を提出すること。 ①パスポート（顔写真のあるページ）のコピー

（※1）証明書が日本語または英語以外の場合は、大使館等の第三者機関で公証を得た日本語訳または英語訳も提出してください。公証は、出身大学国の大使館が望ましいですが、公証翻訳代行等でも可とします。

（※2）海外の大学・大学院卒業（見込み）の場合は、学位名が記載されている必要があります。

（※3）中国の大学・大学院を卒業・修了した者については、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「学歴証明書（英文）、学位認証報告書（英文）、成績認証報告書（英文）」をオンラインで取得し、A4サイズの紙に印刷したものの提出も認めます。

5 入学検定料

30,000 円

[注1] 納入された入学検定料は、返還いたしません。

[注2] 出願最終日までに入学検定料の支払がない場合、出願は認められません。

6 選抜方法

選抜	試験内容
第1段階選抜	筆記試験（英文）および面接試験により選抜します。 （筆記試験） ヘルスデータサイエンスを学ぶための基礎的知識や考え方を英文問題により問う。一例として、臨床研究デザインに関する基礎知識、臨床研究の結果の解釈等、本専攻で研究を遂行していくための必要な知識を英文問題により問う。 （面接試験） ヘルスデータサイエンス専攻の理念を共有し、ヘルス領域におけるデータサイエンス力の獲得への意欲、データサイエンス手法を融合させて自らが有するヘルス課題を解決したいという目標や意思等を総合的に判断する。 あわせて、デュアルディグリープログラムが求める人材像に照らし、臨床経験に基づく課題意識、ヘルス領域におけるデータサイエンスとの統合に向けた意欲及び準備状況、並びに医学研究科医科学専攻博士課程及びデータサイエンス研究科博士前期課程の履修を主体的に遂行するための適性等を総合的に評価します。
第2段階選抜	専門試験、語学試験および志望理由書等により総合的に判定します。 ※語学試験は各英語資格試験の成績を、本研究科所定の換算式によって得点化します。専門試験については、志望する指導教員が個別に実施し、採点を行います。

7 試験日程・試験場等

(1) 試験日程

選抜	日程	
第1段階選抜	2026年8月22日(土)	
	試験科目	試験時間
	筆記試験(英文)	9時30分～11時00分
	面接試験	13時00分～
第2段階選抜	2026年9月10日(木)	
	試験科目	試験時間
	専門科目※	13時00分～14時30分

※各研究室との調整により、日時が変更となる場合があります。

(2) 試験場

選抜	会場
第1段階選抜	横浜市金沢区瀬戸22-2 横浜市立大学金沢八景キャンパス (交通案内) ・京浜急行線・金沢シーサイドライン「金沢八景駅」下車 徒歩5分
第2段階選抜	横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学福浦キャンパス 部屋は各研究室により異なります。 (交通案内) ・JR根岸線 新杉田駅からシーサイドライン(15分乗車)「市大医学部」駅下車徒歩3分 ・京浜急行線 金沢八景駅からシーサイドライン(10分乗車)「市大医学部」駅下車徒歩3分

8 合格発表

(1) 日時

選抜	日時
第1段階選抜	2026年9月4日(金) 11:00
第2段階選抜	2026年10月22日(木) 15:00

(2) 発表方法

合格者の受験番号を本学Webサイト (<https://www.yokohama-cu.ac.jp>) に掲載します。

(3) 入学手続きに関する必要書類等

選抜	内容
第1段階選抜	合格者には、第1段階選抜合格通知書を郵送します。
第2段階選抜	合格者には、合格通知書と入学手続き書類を郵送します。 [注] 入学手続き期間開始日になっても届かない場合は、必ず医学教育推進課 学務・教務担当まで連絡してください。

9 入学手続

(1) 入学手続き期間

2026年10月26日(月)～11月5日(木) 消印有効

(2) 入学手続き方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送(簡易書留)により提出してください。詳細は、合格者

に送付する入学手続書類で確認してください。

(3) 入学金及び施設設備費

〈入学金〉

市内出身者および横浜市立大学卒業生 141,000 円

市外出身者 282,000 円

〈施設設備費〉 150,000 円

[注1] データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻博士前期課程に係る入学金は規程により免除されます。

[注2] 入学金は2026年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

[注3] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注4] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されません。

※納入金が入学手続期間内に振り込まれていない場合も入学が許可されませんので、十分注意してください。

10 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上昇を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります。保険については3月頃、後援会費は入学後にご案内します。

- ・「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」保険料 3,370 円
- ・「学研災付帯医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）」保険料 2,000 円
- ・横浜市立大学後援会費 30,000 円
- ・横浜市立大学医学部後援会費 20,000 円

11 授業料

年額 535,800 円

※授業料は2026年度のコ額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

※データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻博士前期課程に係る授業料は規程により免除されます。ただし、標準修業年限（2年）を超えた場合、超過した年度から医学研究科医科学専攻博士課程の授業料とは別に、データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻博士前期課程の授業料の納入義務が発生します。

12 長期履修学生

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有する大学院生が修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 申請資格

次のいずれにも該当する者

ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者

イ 修業年限の前年度までの者

(3) 在学期間

大学院学則第7条に定める在学期間以内

（医学研究科医科学専攻博士課程 8年以内（休学期間を除く））

(4) 授業料

ア 修業年限の期間…通常の授業料

イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間…通常の授業料の20%相当額を負担

【例】 医学研究科医科学専攻博士課程（下記年数に休学期間を含みません）

1年目～4年目…通常の授業料

5年目以降の長期履修学生として許可された期間…通常の授業料の20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

13 注意事項

- (1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。
- (3) 納入金（入学検定料を含む）および提出書類は、一切返還いたしません。
- (4) 各種証明書は、原本に限ります。
- (5) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。
- (6) 入学金の「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前（2026年4月1日以前）から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者を指します。入学金の市内扱いを受ける場合には次の書類が必要となります（詳細は入学手続書類を確認してください）。

該当事項（いずれか一つ）	提示書類
本人が 横浜市内に住所を有する場合	2026年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本（本籍地記載のないもの）の写しの原本
扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	2026年4月1日以前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本（本籍地記載のないもの）の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類（例えば、給与支払者の証明、健康保険証等の写し）

- (7) 試験の成績によっては、合格者数が募集人員に満たない場合もあります。
- (8) 在籍大学または大学院を卒業（修了）見込みで出願し合格された方は、卒業（修了）後、卒業（修了）証明書および成績証明書を2027年3月26日（金）までに医学教育推進課へ提出してください（横浜市立大学大学院修了生および出願時に提出している場合は不要）。在籍の大学または大学院を修了できなかった場合は、入学資格を失います。

14 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。入学辞退する場合は、下記連絡期限までに医学教育推進課へ e-mail でご連絡してください。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2027年4月1日をもって学籍が発生します。期限までに連絡が無い場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、ご注意ください。

入学辞退連絡期限： 2027年3月31日（水）午後5時厳守

入学辞退連絡先： e-mailでのみ受付 igakuin@yokohama-cu.ac.jp

15 問い合わせ先

ヘルスデータサイエンス専攻長 田野島 玲大
アドミッションズセンター

reotano@yokohama-cu.ac.jp（研究分野等の相談）
045-787-2054（第一段階選抜に係る日程・試験場の他、検定料・入学金等）
ycuadm@yokohama-cu.ac.jp
045-787-2042（シラバス・入学後の課程等）
cscinfo1@yokohama-cu.ac.jp

教育推進課（教務担当）

医学教育推進課 学務・教務担当（医科学専攻担当）

045-787-2530
（第二段階選抜に係る日程・試験場等）
（受付時間：土・日・祝日を除く9時～17時）
igakuin@yokohama-cu.ac.jp

16 郵送先

以下の宛先に郵送してください。

●出願書類

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

横浜市立大学 アドミッションズセンター

●入学手続書類

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学医学教育推進課 学務・教務担当（医科学専攻担当）

個人情報の取扱いについて

横浜市立大学では、個人情報に関する法令等を遵守し、個人情報の重要性を深く認識した上で、細心の注意を払って管理します。

本学への出願の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合否発表）、②入学手続、③教務関係（学籍、修学指導等）、④学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免、奨学金申請等）、⑤授業料等の学費徴収、⑥入学試験統計・分析及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、以上の目的以外には使用しません。

○入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成、所属変更及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、以上の目的以外には使用しません。

○上記業務において、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部または一部を使用することがあります。

安全保障輸出管理について

横浜市立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「公立大学法人横浜市立大学 安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れについて厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、願書の提出の前に指導教員予定者と相談するなど、出願にあたって注意してください。なお、入学時に、入学者全員に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。

博士前期課程 ヘルスデータサイエンス専攻 指導教員の研究分野と研究課題

【専任教員】

教員氏名	研究分野	研究課題
隈丸 拓 kumamaru.hir.kx@yokohama-cu.ac.jp	臨床疫学、薬剤疫学、 医療機器疫学	大規模医療データベースに基づく医療の実態評価、薬剤/医療機器などの比較有効性・安全性評価およびそれらのための手法開発。
桑原 恵介 kuwahara.kei.is@yokohama-cu.ac.jp	疫学・予防医学	集団の疾病予防、健康増進
後藤 匡啓 goto.tad.nw@yokohama-cu.ac.jp	ヘルスサービスリサーチ	産学連携を通じて急性期及びAIの実装を中心とした研究を行い、医療の最適化を目指します。
清水 沙友里 sshihci@yokohama-cu.ac.jp	医療データベース解析・医療政策情報学	医療データベースを用いた臨床疫学研究、並びに医療政策に資するエビデンスの創出を目指す。
田野島 玲大 reotano@yokohama-cu.ac.jp	臨床薬理学（特に小児臨床薬理学）	薬物動態解析、データベース研究、特定臨床研究を含む介入研究を行い、適正な薬物治療の実現や新規治療の開発を目指す。
富田 誠 tomitam@yokohama-cu.ac.jp	医学統計・空間疫学研究	臨床データや健康保健データについて生物統計学や空間集積性の手法を用い分析する。
水原 敬洋 mihara_t@yokohama-cu.ac.jp	系統的レビュー・メタ解析、エビデンス計量評価論	主に系統的レビュー・メタ解析の手法を用いた研究を行い、医療におけるエビデンス構築を目指す。

【学内連携教員】

教員氏名	研究分野	研究課題
後藤 温 agoto@yokohama-cu.ac.jp	公衆衛生学・糖尿病やがんの疫学	臨床医学や公衆衛生における重要な課題に対して、適切なデータを集め、理論疫学や統計学などを応用してデータを分析する。
山本 紘司 kouji_y@yokohama-cu.ac.jp	医学統計学・臨床試験・カテゴリカルデータ解析	臨床試験におけるデザインと解析に関する方法論やその応用、レギュラトリーサイエンス上の統計的課題解決のための研究を行います。